

令和5年4月15日

このたび、石川県立大聖寺高等学校 第30代校長に就任しました、弥久保（やくぼ）と申します。これから1年間、月1回のペースで「校長通信」を発行していきます。この通信を通じて、生徒、保護者、地域の皆様、同窓会の皆様に、私の思いをお伝えしたいと考えております。

さて、校長として着任して以来、4月3日（月）、7日（金）の職員会議や、10日（月）の新任式、始業式、入学式で、一貫して言い続けたフレーズがあります。

「明日の子どもの笑顔のために」

職員会議では、「生徒が笑顔であるには先生方が笑顔であることが何より重要。先生方を笑顔にできるよう、校長として皆さんを支援する」と宣言しました。また、始業式や入学式では、「明日というのは直近の明日だけを指すのではない。むしろ、少し先の、あるいは未来に近いイメージである」こと、「未来の笑顔のために、自分を律することのできる主体的かつ能動的な姿であってほしい」ことを伝えました。生徒の皆さんに私の考えは伝わったでしょうか？3年生の「週間通信」のメール配信では、「明日のみんなの笑顔のために、今日の自分を打ち破れ！高校生活最後の1年！最高の1年にしましょう！」とさっそくこのフレーズを使ってくれていて、たいへんうれしく思いました。



入学式当日 80周年記念校門の先の白山の眺望

私の「聖高」の勤務は2年ぶり2度目になります。前回転任するときに、私の大聖寺高校でのお気に入りの場所について話をしたところ、当時1年生だった現在の3年生の生徒が覚えていてくれて、私にそのことを言いに来てくれました。とてもうれしかったです。そこで今年は、この通信で様々な「お気に入りの場所」を紹介していきたいと思えます。

さて、4月も中盤になりました。

本日4月15日は本校の創立記念日です。

継往開来（けいおうかいらい）

113年目を迎える本校の歴史に思いをはせ、先人の皆様の偉業の積み重ねである「伝統」を受け継ぎ、それをさらに発展させて未来を切り開いていきます。



【今月のお気に入り】  
80周年記念校門の前にて